

ジャパンキョウサーフォーラム

がん患者さんやご家族・一般市民のための日本最大級のがんフォーラム

1日目

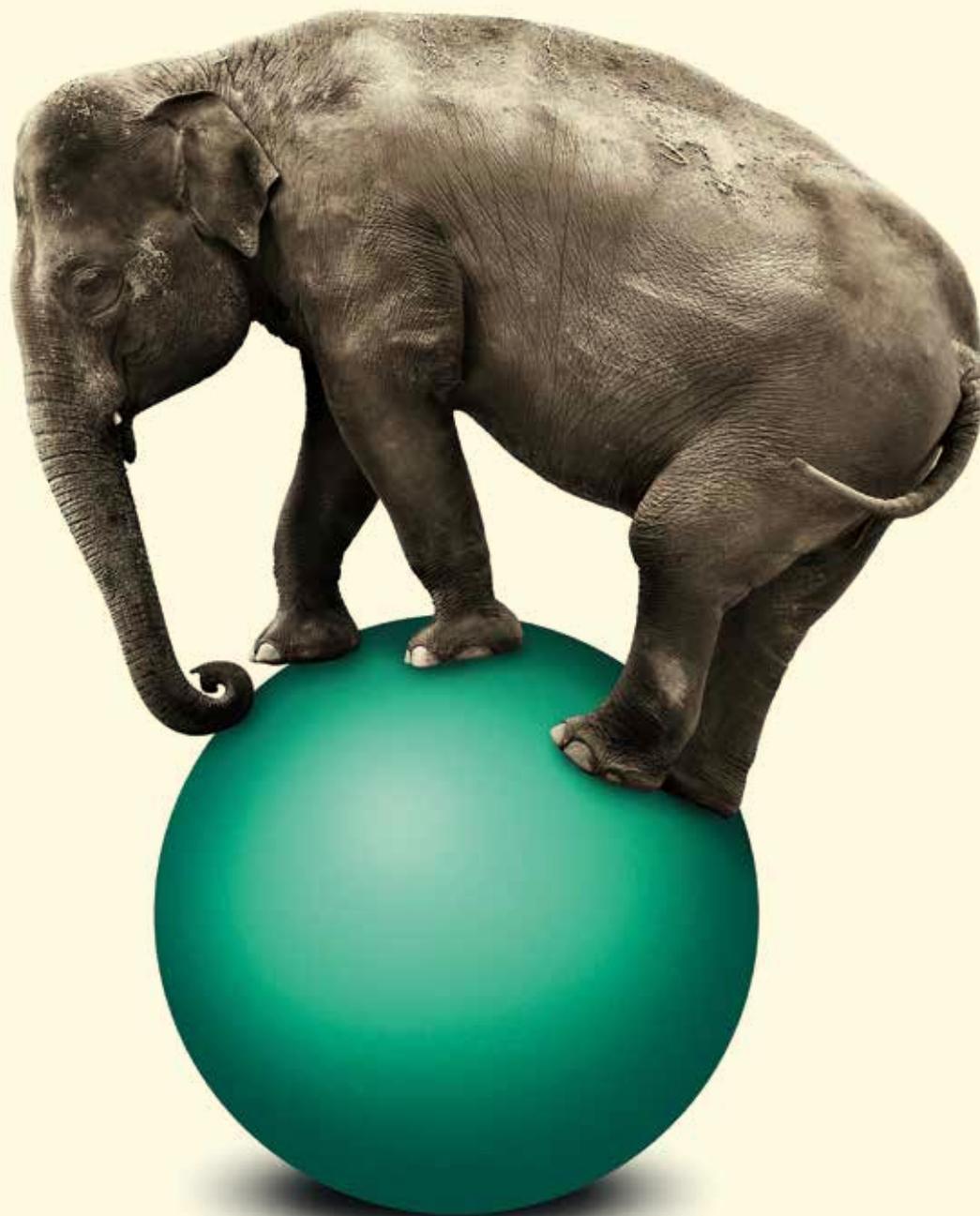
8月 / 17 SAT
(開場 11:00) 11:30~18:00

2日目

18 SUN
(開場 9:30) 10:00~18:15

国立がん研究センター 築地キャンパス 研究棟

Creative Circus



ヒラメキは想像力から

コルボは、医療分野専門のセールスプロモーション会社です。

 **COLBO** Co.,Ltd.
Think about Healthcare

<https://www.colbo.co.jp>

フォーラム参加に関する注意事項

※各プログラムは、入れ替え制です。



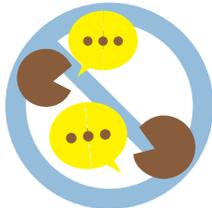
座席は前方より順に詰めてお座りください。隣席にお荷物を置くことはご遠慮ください。



セミナー会場でのご飲食はご遠慮ください。



築地キャンパス内、全面禁煙です。



周りの方に迷惑のかかる行為、演者の講演中の私語、席の移動はお控えください。



携帯電話はマナーモードか電源を切り、会場内での通話はお控えください。



講演中のカメラ、携帯電話等による写真・動画撮影は行わないでください。



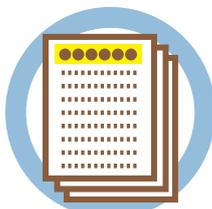
登壇者へ面会や相談を希望されても応じることは出来ません。
(第6・7会場でのプログラムを除く)



会場内での営業行為はご遠慮ください。



会場内の温度は、変更が難しい場合がございますので、衣服での温度調節をお願い致します。



資料は原則配布しません。共催団体によっては配布資料をお渡します。



本会場には、内部障害・難病・高齢者また、ヘルプマークをつけている方が多くご来場しています。皆様のご理解と席をお譲りいただくなど、ご配慮をお願いいたします。



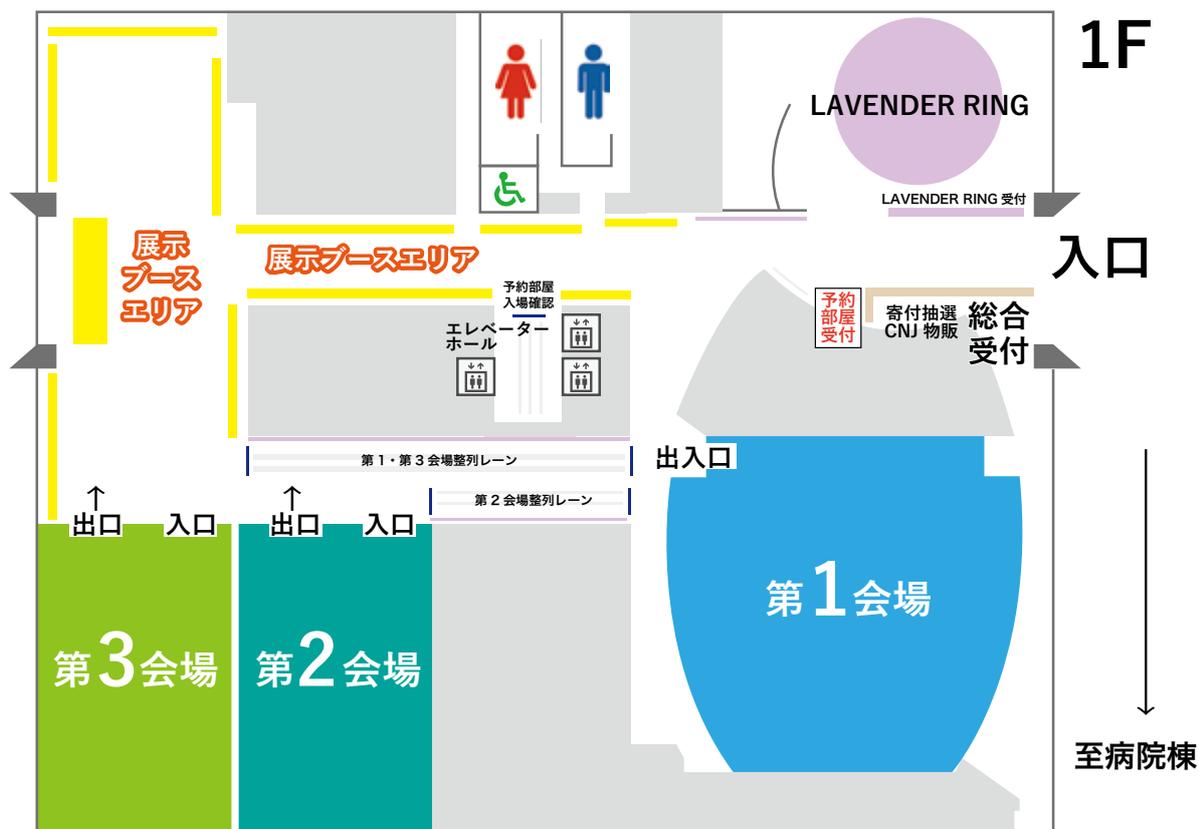
途中ご気分が悪くなった方は黄色のネックストラップをつけたスタッフへお声かけください。



入場の際に、バックをお渡ししています。このバックはJCF入場チケットとして確認していますので、会場内では見えるようにお持ちください。ご協力をお願いいたします。

※研究棟8F・13Fは事前予約制です。1F入り口の予約部屋受付ではバック提示とご予約名をお伝えください。

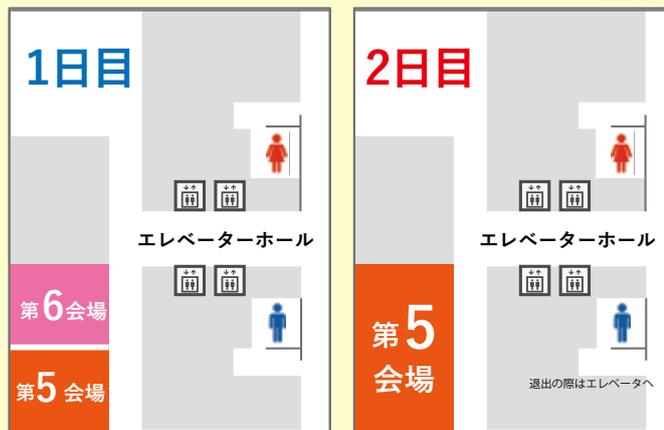
研究棟



8F



13F



※ 8F・13F は、事前予約者のみ入場できます。
受付にて予約部屋ストラップ（緑色）を受け取ってください。

17日(土) 12:00~14:30 「頭頸部がん」は病院棟希少がんセンターに変更になりました。受付は研究棟で事前に済ませてください。



○お願い：当イベントはメディア取材及び記録用に撮影を行なっています。また、後日公開予定の2019年開催ショートムービー及びセミナー（※一部除く）の動画撮影を実施いたします。来場者のお顔などは極力写らない様配慮いたしますが、来場者の映り込む可能性がございます。予めご了承ください。

会場 時間	研究棟 1F			研究棟 8F	研究棟 13F		
	会場 1 (300名)	会場 2 (100名)	会場 3 (100名)	会場 4 (40名)	会場 5 (20名)	会場 6 (20名)	
11:00	開場・受付				17日(土)・18日(日) 8Fと13Fは予約制です。 ※40人部屋は、空席があれば入室可能です。 当日受付で確認してください。		
11:30 } 12:30	オープニング 「日本のがん情勢について」 休憩 12:00～12:15	肺がん					
12:30 } 13:30	12:15～14:00 乳がん 乳がん治療の最新情報と 遺伝性乳がん 休憩 13:20～13:35	共催：NPO法人腫がん患者の会 ワンステップ 子どもたちを守れ！ がん患者にできること	共催：認定NPO法人希望の会 いま改めて知る胃がんと 治療のこと	共催：中皮腫サポートキャラバン隊 中皮腫	12:00～14:30 協力：TeamACC 頭頸部がん ※開催場所が 病院棟「希少がんセンター」 に変更になりました。	12:00～13:00 脳腫瘍 休憩（入替）	
14:00 } 15:00	休憩 14:00～14:30 がん ナビゲーション	共催：一般社団法人日本リンパ腫学会 リンパ浮腫	人生会議	共催：国立がん研究センター希少がんセンター GIST(消化管間質腫瘍)	休憩 14:30～15:00	肺がん相談	
15:30 } 16:30	休憩 15:30～16:00 16:00～18:00 がんサバイバーの 声を聴こう！	共催：E-BeC 乳房再建	すい臓がん	共催：国立がん研究センター希少がんセンター 肉腫(サルコーマ)	15:00～16:30 男性乳がん	休憩（入替） 16:00～17:30 再発難治性 がん相談	
17:00 } 18:00		慢性疾患とがん	在宅と緩和ケア	共催：国立がん研究センター希少がんセンター 希少がん			



JCFのプログラム動画が携帯でも観れる
YouTube「Cancer Channel」でチャンネル登録してみよう！
<https://www.youtube.com/user/CancerChannel1>



会場 時間	研究棟 1F			研究棟 8F	研究棟 13F
	会場 1 (300名)	会場 2 (100名)	会場 3 (100名)	会場 4 (40名)	会場 5+6 (40名)
9:30	開場・受付			8F・13Fは全て予約制	
10:00 } 11:00	大腸がん	認知症とがん	共催：NPO法人婦人科悪性腫瘍研究機構 卵巣がん	共催：日本小児血液・がん学会/ 日本小児がん研究グループ 小児がん ダウン症候群に伴う急性骨髄性白血病	協力：がんと暮らしを考える会 障害年金の申請 休憩（入替）
11:30 } 12:30	共催：日本がん免疫学会 がん免疫療法	血液がん	共催：NPO法人婦人科悪性腫瘍研究機構 子宮頸がん	再発ALL ユーイング肉腫 休憩 20分 小児がんの子どもの在宅医療	食道がん
13:00 } 14:00	がん栄養	がん口コモ	共催：NPO法人婦人科悪性腫瘍研究機構 子宮体がん	腎がん	グリーフケア
14:30 } 15:30	がんゲノム	休憩（入替）		胆道がん	共催：日本皮膚悪性腫瘍学会 皮膚がん
	休憩（入替）	事前予約制 15:00～17:00 共催：バイエル薬品株式会社 もっと話そう前立腺がん転移と治療中のQOLのこと 変わらない日常を続けるために		休憩（入替）	
16:00 } 17:00	がん就業			肝臓がん	膀胱がん
17:00 } 18:15	クロージング	<ul style="list-style-type: none"> 講演が始まってからの途中入室・退室は自由にして頂いて構いません。ただし、お席に限りがあるため、15分以上お席に戻れない場合、お荷物を移動させて頂く場合がございます。また、盗難、紛失などの責任は負いかねますので、ご了承ください。 消防法の関係上、会場で設定されている定員数以上の方には入っていただくことが出来ません。スタッフの指示に従ってください。 プログラム毎に入れ替えを行います。会場内のセッティングのため、ご協力をお願い致します。 			

1F 第1会場

11:30 ~ 12:00

オープニング セッション 日本のがん対策と国立がん研究センターの取り組み

司会：後藤 悌
(ごとう やすし)

国立がん研究センター中央病院
呼吸器内科 外来医長
NPO 法人がんネットワークジャパン 理事



がんゲノム医療元年にあたり、改めてがん医療への注目が集まっています。今回は、これまでの日本のがん対策と、国への政策提言と共に臨床や研究の現場でがん医療・がん研究を推進してきた国立がん研究センターの取り組みについて、今後のがん医療のあり方への提言を交えて分かりやすく情報提供します。

中釜 斉 (なかがま ひとし)
国立がん研究センター 理事長・総長

1F 第2会場

11:30 ~ 12:30

肺がん 肺がんの薬物治療と外科治療



薬物治療—肺がんの薬物治療アップデート

令和元年はがんゲノム医療元年です。がん細胞の遺伝子変異の情報に基づき最適な薬物療法をマッチングするのがゲノム医療の本質ですが、非小細胞がんではすでにこのような医療の提供が行われています。ノーベル賞で話題の免疫チェックポイント阻害薬も非小細胞肺がんでは4種類の薬剤の適応があります。肺がん薬物療法の現状を理解し、次世代の治療についてみんなで学びましょう！

佐々木 治一郎 (ささき じいちろう)
北里大学医学部 新世紀医療開発センター



外科治療—自ら治すために手術前後に理解しておくべきポイント

肺がんの広がりや局域されている病期では、外科切除が第一選択です。根治には、がんのできている肺を肺葉以上の範囲で切除します。ごく早期の肺がんでは楔状切除や区域切除など、切除範囲を縮小した手術も行われるようになってきています。外科治療においては手術が終着点ではありません。完治はもちろんですが、術前の普段通りの生活に戻る、人生を改めて謳歌する出発点が手術です。自らのペースでリハビリに励みつつ前向きに日々の生活を楽しみましょう。

坪井 正博 (つばい まさひろ)
国立がん研究センター東病院 呼吸器外科 科長 / NPO 法人がんネットワークジャパン 理事

患者さんと家族のための本 <https://www.kanehara-shuppan.co.jp/>



新刊 患者さんのための **乳がん診療ガイドライン【2019年版】**
日本乳癌学会 編 定価(2,300円+税)

患者さんご家族のための **子宮頸がん・子宮体がん・卵巣がん治療ガイドライン【第2版】**
日本婦人科腫瘍学会 編 定価(2,500円+税)

患者さんと家族のための **放射線治療 Q&A【2015年版】**
日本放射線腫瘍学会 編 定価(2,200円+税)

患者さんのための **大腸癌治療ガイドライン【2014年版】**
大腸癌研究会 編 定価(1,000円+税)

患者さんご家族・一般市民のための **膀胱がん診療ガイドライン2016の解説**
日本膀胱学会膀胱診療ガイドライン改訂委員会 編 定価(1,800円+税)

胆道がんの患者さん・ご家族と、
がん診療に携わるすべての人々へ

胆道がんの治療とケアガイド
がん研究会有明病院/国立がん研究センター中央病院/
国立がん研究センター東病院 編 定価(2,400円+税)

患者さんと家族のための **がんの痛み治療ガイド【増補版】**
日本緩和医療学会 編 定価(1,400円+税)

医療従事者が知っておきたい **AYA世代がんサポートガイド**
総合的な思春期・若年成人世代の
がん対策のあり方に関する研究班 編 定価(2,800円+税)



病院棟 希少がんセンター

事前予約制プログラム

※開催場所変更

12:00 ~ 14:30

協力: TEAM ACC

頭頸部がん あなたの疑問にお答えします

司会: 浜田 勲

(はまだいさお)

TEAM ACC

(腺様嚢胞癌の仲間と共に生きるチーム)
チームリーダー



頭頸部の悪性腫瘍は部位毎の罹患数は希少がんの一つと言えるほど頻度が少ないですが、治療を専門に行っている施設では、様々な治療戦略があり、患者さんと相談しながら方針を決定しています。



吉本 世一 (よしもと せいいち)

国立がん研究センター中央病院 頭頸部外科 科長



吉村 亮一 (よしむら りょういち)

東京医科歯科大学腫瘍放射線治療学分野 教授

13F 第6会場

事前予約制プログラム

12:00 ~ 13:00

脳腫瘍 脳腫瘍のこと、一緒に考えましょう。

司会: 櫻井 卓郎

(さくらいたくろう)

国立がん研究センター中央病院
骨軟部腫瘍・リハビリテーション科



人間の心をつかさどる脳とは、いったいどのようになっているのでしょうか。そこに脳腫瘍が出来たらどうなるのでしょうか。脳腫瘍をどのように治療するのか、一緒に考えましょう。現在の最も良い治療とは何か、何を根拠に診療を行っているのか、そして最新の治療とは。

宮北 康二 (みやきた やすじ)

国立がん研究センター中央病院脳脊髄腫瘍科、外来・病棟医長

1F 第1会場

12:15 ~ 14:00

乳がん 乳がん治療の最新情報と遺伝性乳がん

司会: 栗原 和江

(くりばら かずえ)

埼玉新聞 編集局タウン記者
(BEC) 乳がん体験者コーディネーター

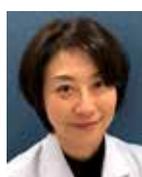


今、乳がん薬物療法はこうなっている

最近の乳がん薬物療法のキーワードは、いかに体への負担を軽減しながら (デ・エスカレーション)、効果を高めていくか (エスカレーション) です。予後の改善を目的とした新薬が臨床現場で使用可能となってきており、さらなる新薬の臨床試験も進んでいます。

大野 真司 (おおの しんじ)

がん研究会 有明病院 副院長 乳腺センター長



遺伝性乳がんについて

乳がん罹患する方の10人にひとりくらいは、祖先から受け継いだ遺伝子の異常によって乳がんを発症することが知られています。こうした乳がん罹りにやすい体質は遺伝子検査で確定できる場合がありますが、最近では、遺伝子検査で得た情報が、乳がんの治療や予防・早期発見に生かされるようになってきました。遺伝性乳がんの診断や治療に関して学ぶとともに、皆さんと遺伝子検査の問題点についてともに考える機会にできればと思います。

清水 千佳子 (しみず ちかこ)

国立国際医療研究センター病院 がん総合診療センター 副センター長 乳腺・腫瘍内科医長

1F 第2会場

12:30 ~ 13:30

共催：NPO 法人肺がん患者の会ワンステップ

子どもたちを守れ！がん患者にできること 未成年喫煙者が放っておかれている現状とその対策

受動喫煙の法律制定後も私たちは活動を続けている。その中で、高校生が禁煙外来を受診するも、2件断られ、3件目は3回の診察で終了。診察の中で、補導するぞと言われ、最後は頑張るとガムをくれた。診察の内容は、ただ、たばこを吸っているか尋ねただけだ。今、その高校生は喫煙を継続している。未成年の喫煙は禁じられているが、罰はない。未成年は間違えることができる。やり直すことができる。しかし、私たちが見た現実はそうではなかった。ただ、大人は信用できないと思われたただけだ。私たちががん患者にできることとはなにか。



長谷川一男

(はせがわ かずお)

NPO 法人
肺がん患者の会ワンステップ



佐々木 治一郎

(ささき じいちろう)

北里大学医学部
新世紀医療開発センター



坪井 正博

(つばい まさひろ)

国立がん研究センター
東病院 呼吸器外科
NPO 法人がんネットワークジャパン
理事

1F 第3会場

12:30 ~ 13:30

共催：認定 NPO 法人希望の会

いま改めて知る胃がんと治療のこと 後悔しない選択のために知っておきたいこと



「自分の選択は最善なのだろうか」がんと向き合う時、誰しもが不安になることです。後悔をしない選択のために、【知っておきたいこと】【知っておいた方がいいこと】。日本のみならず、世界の胃がん治療をリードし、新たな治療承認に次々結びつけている国立がん研究センター東病院、設楽紘平先生にお話ししていただきます。

設楽 紘平 (したら こうへい)

国立がん研究センター東病院 消化器内科 医長 (先端医療開発センター 新薬臨床開発分野 併任)

司会：轟 浩美

(とどろき ひろみ)

スキルス胃がん患者 家族会
認定 NPO 法人希望の会
理事長



13F 第4会場

事前予約制プログラム

12:30 ~ 13:30

共催：中皮腫サポートキャラバン隊

中皮腫 悪性胸膜中皮腫の外科治療



胸膜中皮腫の治療は、「可能であれば手術が望ましい。」とされています。手術には、胸膜外肺全摘術(EPP)と胸膜切除剥皮術(P/D)があります。『EPP + 放射線 + 抗癌剤』または『P/D + 抗癌剤』の集学的治療を実施します。手術術式や治療成績を解説します。経験豊富な病院を受診されることを強くお勧めします。

岡部 和倫 (おかべ かずのり)

国立病院機構 山口宇部医療センター 外科系診療部長

司会：中西 頼子

(なかにし よりこ)

中皮腫サポートキャラバン隊
サポーター



1F 第2会場

14:00 ~ 15:00

共催：一般社団法人日本リンパ浮腫学会

リンパ浮腫 リンパ浮腫学におけるエビデンスと実臨床のギャップ



乳がんや子宮・卵巣、前立腺がん等による二次性リンパ浮腫は、術後何年経っても発症することがあり、放置すれば進行する厄介な後遺症です。予防には体重管理や感染防止等のセルフケアが、治療には圧迫主体の複合的治療が有効で、いずれも医師とメディカルスタッフがチーム医療として診療連携を継続することが重要です。

北村 薫 (きたむら かおる)

一般社団法人 日本リンパ浮腫学会 理事長

司会：小口 秀紀

(おぐち ひでのり)

一般社団法人 日本リンパ浮腫学会
副理事長



1F 第3会場

14:00 ~ 15:00

人生会議 (Advance Care Planning; ACP)

がんという病気と人生会議 ～縁起でもない話し合いが必要なわけ～

司会: 梅田 恵
(うめだめぐみ)

昭和大学大学院保健医療学部研究科
がん看護専門看護師コース 教授
NPO 法人がんネットワークジャパン 理事



がんの治療の進歩は著しく長期生存が可能ながん腫もでてきましたが、まだまだ根治が難しいがん腫も存在します。がんは依然として「命」を意識させる病気です。「もしうまくいかなかったら・・・」という場合に備えて患者さんと医療者が対話するのが ACP です。この「縁起でもない話し合い」は人生会議と呼ばれます。がん患者における人生会議がなぜ必要か、皆さんと一緒に勉強します。

佐々木 治一郎 (ささき じいちろう)
北里大学医学部 新世紀医療開発センター

8F 第4会場

事前予約制プログラム

14:00 ~ 15:00

共催: 国立がん研究センター 希少がんセンター

GIST (消化管間質腫瘍)

GIST、或いは、その疑いと言われた時に知っておきたいこと

司会: 加藤 陽子
(かとう ようこ)

国立がん研究センター
希少がんセンター



希少がんでは最初の診断や治療が非常に重要です。GIST の疑いがある胃や腸の粘膜下腫瘍、或いは腹部の腫瘍と言われた時に、そして手術をしてみて GIST だと言われた時に、安心して最善の治療を受けるために、知っておきたい情報や知識と一緒に学びましょう。

西田 俊朗 (にしだ としろう)
国立がん研究センター中央病院 病院長

13F 第5会場

事前予約制プログラム

15:00 ~ 16:30

男性乳がん

特殊ながんではありません。男性も罹患します。 ご本人・ご家族の皆様とこのがんについて話し合しましょう!

司会: 野口 晃一郎
(のぐち こういちろう)

編集記者 (フリーライター)、
フリーアナウンサー



沢田 晃暢 (さわだ てるまさ)
NTT 東日本関東病院 乳腺外科 部長

事前予約制プログラム 少人数ミーティング ※当日受付はいたしません。

13F 第6会場

14:00 ~ 15:30

肺がん相談

司会:
長谷川 一男
(はせがわ かずお)
NPO 法人肺がん患者の会
代表



後藤 悌 (ごとう やすし)
国立がん研究センター中央病院
呼吸器内科 外来医長
NPO 法人がんネットワークジャパン 理事

13F 第6会場

16:00 ~ 17:30

よろず相談 「再発難治性がん」

司会:
山北 珠里
(やまきた じゅり)
薬剤師/
CNJ 乳がん体験者コーディネーター



勝俣 範之 (かつまた のりゆき)
日本医科大学 武蔵小杉病院 腫瘍内科 部長

1F 第1会場

14:30 ~ 15:30

キャンサーナビゲーション

ヘルスケア・システムのバリアを克服して、がんに対する医学的かつ社会心理学的なケアを速やかに実現する個別援助

がん患者の中で、がんについての正確でわかりやすい情報を受けている人は比較的少数です。患者ナビゲーションは、がん患者さんが質の高いケアを求めたときに直面する多くの課題と障害に対処するために開発されました。今回のプレゼンテーションでは、がんナビゲーションの紹介と公衆衛生および健康経済学へのより広い関連性について説明します。各論としては、ハワイにおける共同コミュニティとヘルスケア組織のがんナビゲーションプログラムについて述べます。また、診断から治療をスピード・アップし、適切な介入が促進され、患者さんのストレスが軽減し、ケアに対して満足が得られるようにデザインされた包括的ながんナビゲーションのためのヘルスケア・システムについて話します。そして、がんナビゲーションの有効な初期データを示し、将来的な目標と課題を紹介しします。



講演者

ランドル K. ワダ

ハワイ大学カピオラニ・メディカルセンター
小児科・看護科 准教授



解説者

アキ よしかわ

国際医療経済学者
キャンサーナビゲーター

1F 第2会場

15:30 ~ 16:30

共催：NPO 法人エンパワリングプレストキャンサー (E-BeC)

乳房再建

乳癌治療の選択肢としての乳房再建：ここまでできる！

司会：真水 美佳

(ますい みか)

NPO 法人エンパワリング
プレストキャンサー 理事長



乳癌手術に伴う乳房再建は、将来のQOLのためだけでなく、乳癌治療中の患者さんのモチベーションや心の支えとしての役割があります。再建方法としては、乳房インプラントや腹部などからの自家組織移植に加え、今後は脂肪注入による再建も注目されています。最先端の乳房再建の実際を詳しく説明いたします。

寺尾 保信 (てらお やすのぶ)

がん・感染症センター都立駒込病院 形成再建外科部長

1F 第3会場

15:30 ~ 16:30

すい臓がん

すい臓がんの診断と治療について一緒に勉強しましょう。

司会：渡辺 千鶴

(わたなべ ちづる)

医療ライター



すい臓がんは非常に難しい病気と言われていますが、診断法も治療法も年々進歩しています。新しく正確な情報を得ることが、この病気と闘うための第一歩であり、よりよい生活を送るための糧となります。なるべくわかりやすくお話をさせていただきたいと思います。

奥坂 拓志 (おくさか たくじ)

国立がん研究センター中央病院 肝胆膵内科長

13F 第4会場

事前予約制プログラム

15:30 ~ 16:30

共催：国立がん研究センター希少がんセンター

肉腫 (サルコーマ)

きちんと診断・きちんと治療・未来へ向けて

司会：加藤 陽子

(かとう ようこ)

国立がん研究センター
希少がんセンター



肉腫には手術のみで治癒が期待できるものから、薬物療法や放射線治療が重要な役割を果たすものまでさまざまな腫瘍があります。これらをきちんと診断し、それぞれの腫瘍の特徴に合わせた治療を行うことが良好な治療成績を得るためには非常に大切です。口演ではこれらの地道な取り組みから、難治性の肉腫に対する新たな治療開発まで、肉腫の“今”を紹介したいと思います。

川井 章 (かわい あきら)

国立がん研究センター中央病院 骨軟部腫瘍・リハビリテーション科長

1F 第1会場

16:00 ~ 18:00

がんサバイバーの声を聞こう！ Over Cancer Together

がん患者とご家族、遺族、ケアする人、友人など、広くがんに関係ある人々が、自らの体験を語るにより、がん患者を含むすべての国民が、がんを知り、がんと向き合い、そして、がんになっても生き生きと生きることが出来る社会作りに貢献したいという思いで語ります。



BEC8 期
栗原 和江
(くりはら かずえ)



BEC14 期
緒方 佳美
(おがた よしみ)



OCT6 期
稲葉 晃子
(いなば あきこ)



OCT5 期
柴田 敦巨
(しばた あつこ)



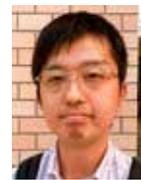
OCT6 期
大穂 その井
(おおほ そのい)



OCT6 期
荒木 弘
(あらかき ひろし)



OCT2 期
米倉 公子
(よねくら きみこ)



OCT6 期
川野 高志
(かわの たかし)



OCT6 期
瀬尾 雄司
(せお ゆうじ)



OCT6 期
坂口 菜夏
(さかぐち なか)



司会
OCT1 期
久田 邦博
(ひさだ くにひろ)



司会
OCT2 期
砂川 未夏
(すなかわ みか)



ファシリテーター
OCT1 期
岸田 徹
(きしだ とうる)

OCT ? 「Over Cancer Together ~がんを共にのりこえよう~ (OCT)」

がん患者とその家族、遺族、ケアをする人、友人など、広くがんに関係のある人々 (= キャンサー・サバイバー) が自分の体験を語り、その話を聞くことで、日本のがんに関する課題を明らかにして「がん患者を含む国民が、がんを知り、がんに向き合い、がんを負けることのない社会 (*1)」の実現を目指そうというキャンペーンです。性別、年齢、がんの種類は問いません。

<http://www.octjapan.jp/about>



BEC ? 「乳がん体験者コーディネーター (BEC) 養成講座」

乳がんと診断され直面する問題 (主として乳がん医療情報に関する問題) を、解決できるあるいは解決に導く既存の信頼性の高い情報にアクセスし、提供できる能力を習得します。「乳がん体験者コーディネーター」は、乳がん医療情報 (治療法他に関する情報) に特化したものとします。本養成講座により「乳がん体験者コーディネーター」を養成・輩出し、国が掲げる「がん対策推進」に寄与し、日本における民間組織 (NPO 法人) の役割を果たし、これをもってがん医療へ貢献することとします。

<https://www.cancernet.jp/training/bec>



世界中の患者さんに、より良い生活を。



セルジーン社の目指すもの。

それは、世界中の患者さんにより良い生活を送っていただくこと。

私たちは、血液・がん、炎症・免疫性疾患領域における

アンメット・メディカルニーズ (対処されていない医療ニーズ) に応える治療薬を

日本の患者さんにもお届けできるように臨床開発を積極的に進めています。

そして、このゆるぎない使命を果たすことを目標に果敢な挑戦を続けていきます。



セルジーン株式会社

〒100-7010 東京都千代田区丸の内二丁目7番2号 JPタワー
<http://www.celgene.co.jp/>

1F 第2会場

17:00 ~ 18:00

慢性疾患とがん
緩和ケアは「がん」でないと受けられないの？

司会：古賀 真美
(こがまみ)

NPO 法人キャンサーネットジャパン
理事



わが国の緩和ケア診療では慢性疾患のうち「がん」「AIDS」「重度の心不全」しか保険適応がなく、多くの慢性疾患で保険上は緩和ケアが受けられない。がん、AIDS、心不全以外の慢性疾患の患者は、痛みや倦怠感、嘔気や呼吸困難で困ったとき、緩和ケアを受けることはできないのだろうか？

岩瀬 哲 (いわせ さとる)

埼玉医科大学病院 救急科・緩和医療科 教授
NPO 法人キャンサーネットジャパン 理事長

1F 第3会場

17:00 ~ 18:00

在宅と緩和ケア
暮らし慣れた住まいで全人的な緩和ケアを

司会：梅田 恵
(うめだめぐみ)

昭和大学大学院保健医療学部研究科
がん看護専門看護師コース 教授
NPO 法人キャンサーネットジャパン 理事



緩和ケアは、ホスピス病棟やPCU(緩和ケア病棟)でしか受けられない、それまで入院もできず、家でどうやって過ごしたら良いのだろうか?治療病院から勧められた療養病床には行きたくない、そんな悩み在宅で受けられる緩和ケアの事をお伝えします。

秋山 正子 (あきやま まさこ)

認定 NPO 法人 maggie's tokyo 共同代表・理事 センター長

13F 第4会場

事前予約制プログラム

17:00 ~ 18:00

共催：国立がん研究センター希少がんセンター共催

希少がん～治療開発について～
～新しいお薬の開発に参加しましょう～

司会：加藤 陽子
(かとう ようこ)

国立がん研究センター
希少がんセンター



希少がんは、「まれ」であるがゆえに、「5大がん」など他のがんに比べて、臨床情報や標準治療が少なく、新たな治療法の開発も遅れています。そのため、新しい抗がん剤の開発はよりよい医療を実現するために必須の課題です。新たな有効な治療法を開発してゆくために、どのような課題を克服する必要があるのか、患者さんやご家族、医療者、企業の皆さんなどと一緒に考えたいと思います。



山本 昇
(やまもと のぼる)

国立がん研究センター
中央病院 副院長



川井 章
(かわい あきら)

国立がん研究センター
中央病院 骨軟部腫瘍・
リハビリテーション科長



西田 俊朗
(にしだ としろう)

国立がん研究センター
中央病院 病院長

ブレイクスルー・サイエンスに
基づくバイオ医薬品を、
日本の患者さんへ。



日本の医療ニーズに応えつづけるアステラス製薬と、
世界のバイオ医療をリードするアムジェン。
ふたつの企業のDNAを受け継ぎ、誕生したのが、
私たちアステラス・アムジェン・バイオフーマです。

現在、「循環器領域」「骨代謝領域」「がん領域」
「中枢神経領域」の分野で新薬を開発するプロジェクトを進行中。
この国のアンメット・メディカル・ニーズに応えるべく、
革新的なバイオ医薬品をお届けしていきます。



1F 第1会場

10:00 ~ 11:00

大腸がん 大腸がんの外科的な治療と薬物療法

司会: 石黒 めぐみ
(いしぐろ めぐみ)

東京医科歯科大学医学部附属病院
消化器化学療法外科 /
臨床試験管理センター 准教授



進行がんでも手術で治る!

<進行がんであっても、きちんと検査をして適切な治療をすれば治る可能性が高い>のが、大腸がんの特徴です。大腸がんの手術は、「がんの部分をくりぬく」のではなく、がんを含む腸管と近くのリンパ節を大きく一塊として切除します。開腹手術、腹腔鏡手術、ロボット手術といったいろいろな手術方法の実際についてご紹介します。

志田 大 (しただい) 国立がん研究センター中央病院 大腸外科



目覚ましい進歩を遂げる切除不能・再発進行大腸がんの個別化治療

大腸がんの化学療法は、この10年余りで飛躍的に進歩しています。がん遺伝子の異常を事前に判定し、その結果に基づき最適な治療が選択されるようになりました。次々と明らかになる新しいがん遺伝子異常が新薬開発を促進しています。本講義では最新の知見に基づく大腸がんの個別化治療をわかりやすくお話いたします。

吉野 孝之 (よしの たかゆき) 国立がん研究センター東病院 消化管内科長

1F 第2会場

10:00 ~ 11:00

認知症とがん 高齢社会にむけて何を備えればよいか?

司会: 渡辺 千鶴
(わたなべ ちづる)
医療ライター



認知症は加齢に伴い発症頻度が増し、誰でもかかる病気であることがわかっています。がん患者さんも認知症になる一方、認知症の患者さんもがんになります。私たちは何を備えておけばよいのでしょうか? 認知症の専門医の立場から考察します。

山口 潔 (やまぐち きよし)
医療法人社団創福会ふくろうクリニック等々力 院長

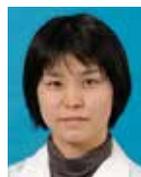
1F 第3会場

10:00 ~ 11:00

共催: NPO 法人婦人科悪性腫瘍研究機構

卵巣がん 卵巣がんの基礎知識から最新の治療まで

司会: 小島 あゆみ
(こじま あゆみ)
ライター&エディター



卵巣がんはあまり身近な病気ではないかもしれませんが、しかし、日本では1年間に約1万人の患者さんが卵巣がんと診断されています。最近では様々な新しい治療薬も出てきており、治療法も多様化しています。今回は卵巣がんの基本から最新の治療までわかりやすく説明したいと思います。

谷川 輝美 (たにがわ てるみ)
がん研有明病院 婦人科 副医長

あなたの街のかかりつけ薬局
全国どちらの医療機関の処方せんでもお受けいたします。



埼玉県を中心に 29 店舗、
おくすり・介護 なんでもお気軽にご相談ください。



株式会社パル・オonest
埼玉県富士見市東みずほ台1-9-4
http://www.palonest.co.jp/

お薬の待ち時間を短縮 / QRコードで簡単登録! ▶
スマホで処方せん 5< 5< 受付!

スマホで処方箋を送るだけ準備ができたならメールでお知らせします。(登録/利用料無料)



13F 第4会場

事前予約制プログラム

10:00 ~ 12:30

共催：日本小児血液・がん学会／日本小児がん研究グループ

小児がん

座長：細井 創

(ほそい はじめ)

京都府立医科大学
小児科 教授



司会：出口 隆生

(でぐち たかお)

国立成育医療研究センター
小児がんセンター
小児がん免疫診断科 診療部長



ダウン症候群に伴う急性骨髄性白血病

ダウン症候群は血液異常を合併することが多く、特に急性骨髄性白血病 (AML) を発症する頻度が高いことが知られています。ダウン症候群に伴う AML は化学療法が効きやすく生存率は 90% に達していますが、感染症などの合併が問題です。今回はダウン症候群に伴う AML に対する治療について最新の知見を交えて解説します。

長谷川 大輔 (はせがわ だいすけ)

聖路加国際病院小児科 副医長



再発急性リンパ性白血病

小児の再発急性リンパ性白血病に対する治療方針は近年、新しい治療法の登場により大きく変化しました。新しい治療方針を含めた急性リンパ性白血病の治療方針について分かりやすく解説します。

荒川 歩 (あらかわ あゆむ)

国立がん研究センター中央病院 小児腫瘍科 医員



ユーイング肉腫

ユーイング肉腫は小児期から若年成人にかけて好発する骨、軟部組織原発の悪性腫瘍です。治療においては多診療科の連携による手術、放射線治療、化学療法を組み合わせた集学的治療が必須となります。今回は、診断・治療についてわかりやすく解説し、本邦での臨床試験の状況についても紹介させていただきます。

佐野 秀樹 (さの ひでき)

福島県立医科大学附属病院小児腫瘍内科 准教授



小児がんの子どもの在宅医療

小児がんの子ども達も、できる限り家で過ごしたいと思っています。その願いを支えるためには、地域の医療者だけでなく周りの方々の理解が必要です。子どもの在宅医療の現状と課題を皆様にご覧いただけるようにお話しさせていただきます。

天野 功二 (あまの こうじ)

あおぞら診療所しずおか

13F 第5会場

事前予約制プログラム

10:00 ~ 11:00

協力：がんと暮らしを考える会

がん患者の障害年金 ～がんという病気は障害年金の対象です～

司会：賢見 卓也

(けんみ たくや)

NPO 法人 がんと暮らしを考える会 理事長、
看護師、MBA



がん治療は仕事や生活に大きな影響を与えます。そんなとき非常に心強い社会保障制度が障害年金です。障害年金を受給することで経済的不安が解消され働き方や生活を見直すことができます。是非とも障害年金を知っていただきたい。障害年金制度をわかりやすく解説します。

石田 周平 (いしだ しゅうへい)

NPO 法人がんと暮らしを考える会 理事／特定社会保険労務士



START TO BE <https://www.start2be.org/>

Start to Be は、神奈川県を中心に造血幹細胞移植(骨髄移植や臍帯血移植など)を支援するプロジェクトです。



1F 第1会場

11:30 ~ 12:30

共催：日本がん免疫学会

がん免疫療法の進歩

がん治療における免疫療法の意義と実際

がん免疫療法として、免疫チェックポイント阻害薬およびその併用療法、また遺伝子改変 CART 細胞療法が複数のがんに対して実用化されました。しかし全てのがんを治療できるわけではなく、皆に効くわけではありません。特有な副作用もあります。なぜそうなのか、治療の実際はどうか？がん免疫療法の実際と最近の進歩を皆様と一緒に考えてみたいと思います。



河上 裕 (かわかみ ゆたか)
国際医療福祉大学 医学部 医学部長 教授



北野 滋久 (きたの しげひさ)
国立がん研究センター中央病院 先端医療科

1F 第2会場

11:30 ~ 12:30

血液がん

造血幹細胞移植で血液がんの完治を目指す

司会：福島 安紀
(ふくしま あき)
医療ライター



白血病やリンパ腫などの血液がんは、化学療法の効きやすい「がん」と言われていますが、再発した場合には完治の可能性の高い「造血幹細胞移植」という治療法があります。最近では骨髄バンクや臍帯血バンクに加えて HLA という白血球型が異なる血縁ドナーからも移植できるようになりました。様々な合併症を乗り越えて1人でも多くの患者さんが完治することを目指して、私たち医療チームも全力でサポートしていきます。

福田 隆浩 (ふくだ たかひろ)
国立がん研究センター中央病院 造血幹細胞移植科長

私たちができる全てを、 待っている人のために

アッヴィは、米国に本社を置く、
グローバルな研究開発型の
バイオ医薬品企業です。

アッヴィ合同会社

〒108-0023 東京都港区芝浦三丁目1番21号
msb Tamachi 田町ステーションタワーS
<https://www.abbvie.co.jp/>

abbvie

People. Passion.
Possibilities.®



1F 第3会場

11:30 ~ 12:30

共催：NPO 法人婦人科悪性腫瘍研究機構

子宮頸がん

若年者に増えている子宮頸がん～検診・予防から最新治療まで～

司会：小島 あゆみ

(こじま あゆみ)

ライター&エディター



子宮頸がんの発症年齢が若年化しています。子宮頸がんは「がん検診」が有効で、正しい検診により早期発見・子宮温存が十分に可能です。進行がんに対しても、手術～放射線治療～薬物療法を組み合わせた集学的治療で予後の改善を目指します。予防・検診から進行がんに対する最新治療まで、子宮頸癌について一緒に考えてみませんか？

西野 幸治 (にし の こうじ)

新潟大学大学院医歯学総合研究科 家族性・遺伝性腫瘍学講座 (産科婦人科) 特任准教授

13F 第5会場

事前予約制プログラム

11:30 ~ 12:30

食道がん

あらたな治療の選択肢が増えつつあります！

司会：渡辺 千鶴

(わたなべ ちづる)

医療ライター



食道がん治療には手術、放射線、抗がん剤といった治療方法を上手に活用する必要があります。利点と欠点を、よく吟味して適切な治療を千なくすることが非常に重要ですので、そのヒントをお話したいと思います。また免疫チェックポイント阻害剤の有効性も報告され新たな治療選択肢が増えつつあります。

浜本 康夫 (はまもと やすお)

慶應義塾大学医学部 腫瘍センター 副センター長 (専任講師)

1F 第1会場

13:00 ~ 14:00

がんと栄養

がんによる栄養奪取：そのメカニズムと意義、対策

司会：小西 敏郎

(こにし としろう)

東京医療保健大学
副学長・医療栄養学科長
NPO 法人がんネットワークジャパン 理事



がんは、遺伝子の異常によって発症し、無秩序な細胞増殖を特徴とします。がんは、生きていくために、宿主から栄養を奪取しています。この講演では、(1) がんがどのように栄養を奪取しているのか、(2) がんによってもたらされる栄養障害の臨床的意義、(3) その対策、について解説します。

吉川 貴己 (よしかわ たかき)

国立がん研究センター中央病院 胃外科科長

1F 第2会場

13:00 ~ 14:00

もっと知ってほしいがん口コモ！

がんは「治す」に終始せず、「動ける」にも目を向ける

司会：橋本 佐与子

(はしもと さよこ)

MBS 毎日放送
報道記者



がん口コモって知っていますか？ 「動けない」のは、がんだから仕方ないとあきらめていませんか？ 「動けない」原因を考え、「動ける」ようになりませんか？ 「動ける」ことは、がんを「治す」ことにもつながります。「動ける」と生活できます。「動ける」って、幸せです。「動ける」ためのヒントをお伝えできれば幸いです。

大島 和也 (おおしま かずや)

ベルランド総合病院 リハビリテーション科 部長

1F 第3会場

13:00 ~ 14:00

共催：NPO 法人婦人科悪性腫瘍研究機構

子宮体がん

急増している子宮体がんの検査・治療を安心して受けて頂くために

司会：小島 あゆみ

(こじま あゆみ)

ライター&エディター



本邦でもがん罹患患者数が増加していますが、急増する子宮体がんは婦人科領域の浸潤がんでは最多です。不正出血から診断に至るため、早期に診断されることが多いですが、約 20% は進行して見つかります。治療法としては手術が第一選択ですが、新たに開発された薬剤も使用され、放射線療法を含めた集学的治療が行われています。子宮体がんの検査・治療について解説いたします。

園田 顕三 (そのだ けんぞう)

九州がんセンター 婦人科

13F 第4会場

事前予約制プログラム

13:00 ~ 14:00

腎がん

腎がんの診断・治療の最新情報

司会：渡辺 千鶴

(わたなべ ちづる)

医療ライター



腎がんと診断される患者さんは確実に増えています。腎がんの特徴、診断から治療までの方針を説明いたします。また薬物治療が最近大きく変わってきていますので、その点もご紹介いたします。

近藤 恒徳 (こんどう つねのり)

東京女子医科大学東医療センター 泌尿器科 教授

13F 第5会場

事前予約制プログラム

13:00 ~ 14:00

がん患者のグリーフケア

グリーフケア、どこで受けられるの？

司会：中井 美穂

(なかい みほ)

アナウンサー

NPO 法人キャンサーネットジャパン 理事



グリーフとは、落胆や絶望体験を伴う遺族などのグリーフには、ショック期→喪失期→閉じこもり期→再生期という回復過程があると考えられており、この過程はグリーフ・ワークと呼ばれている。グリーフ・ワークの精神状態は正常な心理反応であり、通常は自然に回復する。しかしながら、抑圧を受けたり、なにかの理由で正常にグリーフ・ワークが行われないと、病的グリーフという精神的または身体的な疾患を伴って長期化することがある。

岩瀬 哲 (いわせ さとる)

埼玉医科大学病院 救急科・緩和医療科 教授
NPO 法人キャンサーネットジャパン 理事長

人毛以上のウィッグ
リアルエア－ウィッグ

ビジコン in さいたま 2018

(株)エイチビHP

大賞
グランプリ

を受賞いたしました!

詳しくはこちら



エイチアンドビー 検索



リアルエア－ウィッグは
医療用メディカルウィッグ
認証済み

「安心・信頼」

M.Wig
Japan Hair Association

フリーダイヤル 0120-107-688

1F 第1会場

14:30 ~ 15:30

がんゲノム医療の始動 いよいよ保険診療下でのがんゲノム医療が開始されました

司会：後藤 悌
(ごとう やすし)

国立がん研究センター中央病院
呼吸器内科 外来医長
NPO 法人がんネットワークジャパン 理事



日本において2種類のがん遺伝子パネル診断キットが、2019年6月1日に保険収載され、ゲノム医療が開始されました。それを支える all Japan の体制、また検体提出から検査結果が得られるまでの流れなどをご紹介しますと思います。

間野 博行 (まの ひろゆき)

国立研究開発法人国立がん研究センター 理事・研究所長・がんゲノム情報管理センター長

13F 第4会場

事前予約制プログラム

14:30 ~ 15:30

胆道がん

司会：福島 安紀

(ふくしま あき)

医療ライター



胆道がんの外科治療：外科医にかかる前に知っておくべきこと

胆道がんの唯一の根治療法は外科治療です。日本の技術は世界のトップレベルにありますが、高難度な手術になることが多いため専門施設での治療をお勧めします。外科と内科がチームを組んで手術前の検査や処置から一貫した体制となっている施設が理想です。

國土 典宏 (くにのりひろ)

国立国際医療研究センター病院 理事長



胆道がんの薬物療法の進歩

胆道がんの薬物療法は、切除不能例を対象に行われています。ゲムシタビン+シスプラチンなどの細胞障害性抗がん剤を中心に、IDH1 変異や FGFR 融合遺伝子などのゲノム異常を標的とした分子標的治療の開発が注目されています。

池田 公史 (いけだ まさふみ)

国立がん研究センター東病院 肝胆膵内科科長

13F 第5会場

事前予約制プログラム

14:30 ~ 15:30

皮膚がん

— 悪性黒色腫を中心に —



皮膚がんは希少がんのひとつで情報の少ない腫瘍でした。ところが最近、特に悪性黒色腫(メラノーマ)を中心に急速な治療法の進歩が始まり、これが続いています。あふれる情報をうまく整理し、わかりやすくより良い医療が提供できるよう努めたいと思います。

山崎 直也 (やまざき なおや)

国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科 科長

司会：杉本 香苗

(すぎもと かなえ)

メラノーマ患者会
「OverTheRainbow」スタッフ



共催：国立がん研究センター希少がんセンター／認定NPO法人がんネットワークジャパン／がん情報サイト「オンコロ」

日時：毎月第1／第3金曜日 19:00-20:30 ※ 8/23、11/22は第4金曜日

場所：国立研究開発法人 国立がん研究センター中央病院
1F 希少がんセンター待合



1F 第1会場

16:00 ~ 17:00

がんと就労 ～サバイバーが働く意味～

司会：古賀 真美
(こがまみ)

NPO 法人キャンサーネットジャパン
理事



治療と仕事を両立させたい、そろそろ仕事を再開しようと思う…両立支援に係る国の動向や課題を整理しつつ、サバイバーが社会とつながる意味を考えたいと思います。

桜井 なおみ (さくらい なおみ)

一般社団法人 CSR プロジェクト 代表理事

1F 第2会場

事前予約制プログラム

15:00 ~ 17:00

共催：バイエル薬品株式会社

もっと話そう前立腺がん転移と治療中の QOL のこと 変わらない日常を続けるために

司会：武内 務
(たけうち つとむ)

NPO 法人腺友倶楽部
理事長



前立腺がん治療アップデート：転移がんの最新治療解説 (15:10 ~ 15:50)

前立腺がんは進行すると骨やリンパ節などへ転移を認めることが多いものの、様々な治療の発展により、生存できる期間が延びてきています。今回は前立腺がんの転移と治療中の QOL (生活の質) を保つことにフォーカスを当て、アップデートした情報を解説させていただきます。

佐藤 威文 (さとう たけふみ)

佐藤 威文前立腺クリニック院長



転移の早期発見・治療のために放射線のできること (15:55 ~ 16:25)

前立腺がんが進行すると、高い頻度で骨転移が出現します。骨転移の早期発見には、骨シンチグラフィや MRI、CT などの画像検査が役立ちます。骨転移がわかったら、ホルモン療法や化学療法などの全身療法が主体となりますが、痛みや腫瘍による神経圧迫には、放射線治療が有効です。骨転移に対する放射線治療には、外照射、RI (放射性同位元素) 内用療法が用いられます。早期に対応するには、痛みやしびれなどを感じたらすぐに医療スタッフに相談することが大切となります。

中村 和正 (なかむら かつまさ)

浜松医科大学 放射線腫瘍学講座 教授



治療と向き合う上で大切なこと～がんと共に生きる～ (16:25 ~ 16:40)

堀内 隆 (ほりうち たかし)

会社員 前立腺がん 骨転移サバイバー



わたしたちは、あなたの選択、あなたの未来に寄り添います。

すべてのがんの5-10%は、がんの発症リスクを高める遺伝子の変化が原因で引き起こされる遺伝性腫瘍といわれています。

がんの発症リスクを高める遺伝子を検査し、自分自身のがん発症リスクを「知る」という選択肢があります。

結果について主治医や遺伝医療の専門家と相談することで、今後の健康管理や治療に役立てられることが期待できます。

「知る」ことは様々な影響やデメリットも予想され、メリットばかりをもたらすとは限りません。

遺伝性腫瘍が気になる方は、全国の遺伝医療部門をもつ病院で遺伝医療の専門家に相談することができます。

8月17日(土)～18日(日)は、ブース展示を行っています。

ぜひお立ち寄りください。

ラボコープジャパンのホームページにも
遺伝性腫瘍に関する情報を掲載しています。
<http://www.labcorp.co.jp/general/brca.html>



13F 第4会場

事前予約制プログラム

16:00 ~ 17:00

肝臓がん

司会: 福島 安紀

(ふくしま あき)

医療ライター



肝臓がんの外科治療：なぜ日本の技術は世界一なのか？

肝臓がんに対する最も根治的な治療法は外科治療で、日本の技術は世界のトップレベルにあります。肝切除技術と肝移植の最新の進歩と成績をご紹介します。最新の研究成果によってこれからの治療法がどう変わるかについてもご説明します。

國土 典宏 (こくどのりひろ)

国立国際医療研究センター病院 理事長



ここまで変わった肝細胞がんの薬物療法

肝細胞がんの薬物療法の進歩が目覚しく、ソラフェニブに続き、レゴラフェニブ、レンパチニブと承認され、今後、ラムシルマブやカボザンチニブも承認が見込まれています。さらには、免疫チェックポイント阻害剤も期待されており、近年、薬物療法の治療成績が急速に向上しています。

池田 公史 (いけだ まさふみ)

国立がん研究センター東病院 肝胆膵内科科長

13F 第5会場

事前予約制プログラム

16:00 ~ 17:00

共催：日本皮膚悪性腫瘍学会

膀胱がん

膀胱がん、治療の全体像を理解する

司会: 小島 あゆみ

(こじま あゆみ)

ライター&エディター



膀胱がんは膀胱粘膜、粘膜下にごんがとどまる筋層非浸潤性がん、膀胱筋層にまでがんが深くに及んでいる筋層浸潤がん、そして他臓器にごんが広がっている転移がんに分かれます。それぞれのタイプに合わせた治療方針を解説すると同時に、近年、使用可能となった免疫チェックポイント阻害剤治療の実際など最新治療の情報を膀胱がん専門医よりお伝えします。

菊地 栄次 (きくち えいじ)

聖マリアンナ医科大学 腎泌尿器外科学 教授

1F 第1会場

17:00 ~ 18:15

クロージングセッション

正しい情報を伝えるために

総合司会: 中井 美穂

(なかい みほ)

アナウンサー
NPO 法人がんネットワークジャパン 理事



大橋 靖雄 (おおはし やすお)

中央大学理工学部 教授
NPO 法人がんネットワークジャパン 理事



橋本 佐与子 (はしもと さよこ)

MBS 毎日放送 報道記者



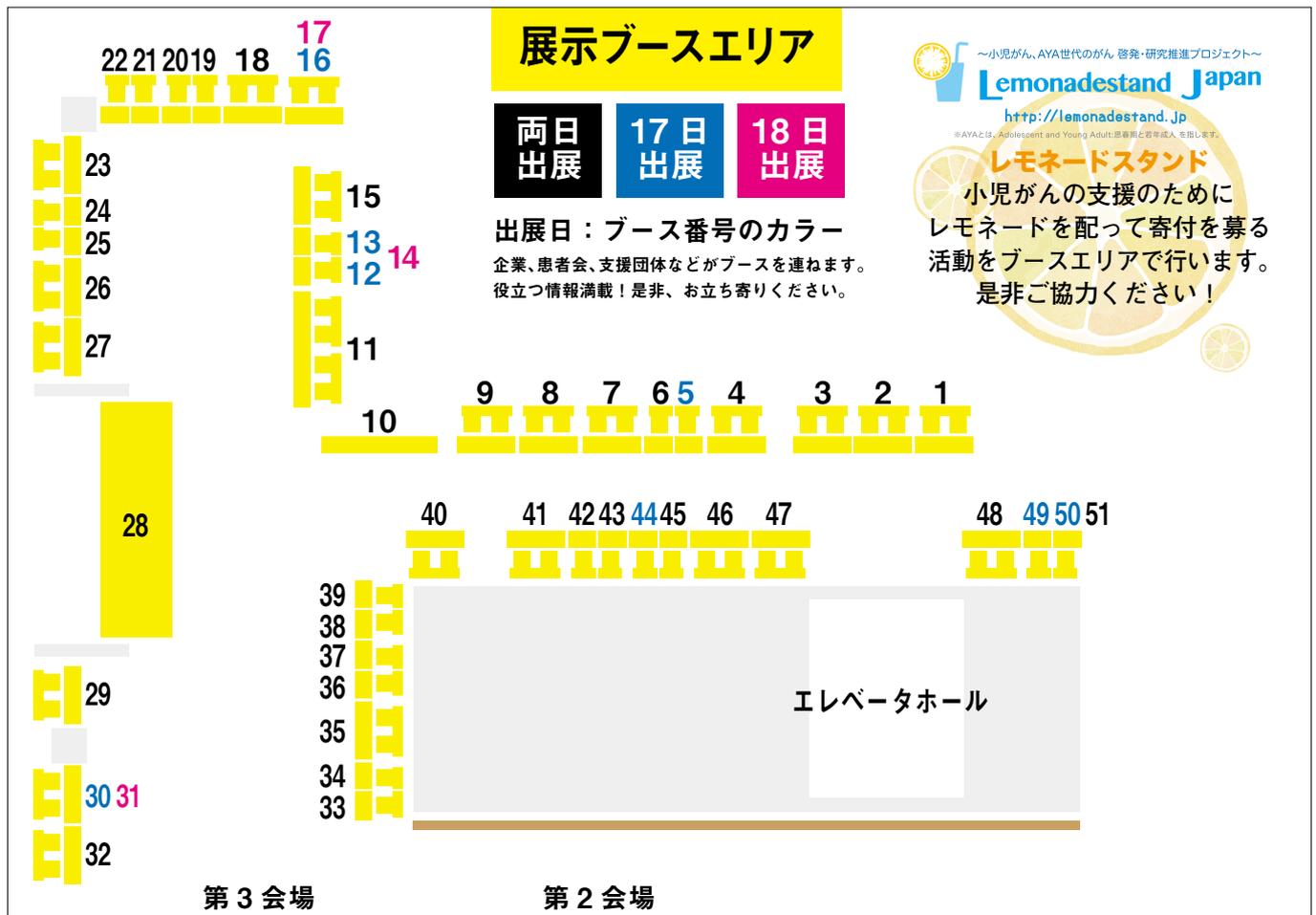
後藤 悌 (ごとう やすし)

国立がん研究センター中央病院 呼吸器内科 医員/
希少がんセンター
NPO 法人がんネットワークジャパン 理事



天野 慎介 (あまの しんすけ)

グループ・ネクサス・ジャパン 理事長



展示ブースエリア

両日 出展 **17日 出展** **18日 出展**

出展日：ブース番号のカラー
 企業、患者会、支援団体などがブースを連ねます。
 役立つ情報満載！是非、お立ち寄りください。

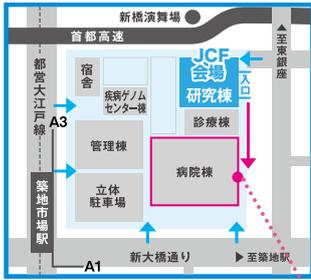
～小児がん、AYA世代のがん 啓発・研究推進プロジェクト～
Lemonadestand Japan
<http://lemonadestand.jp>
※AYAとは、Adolescent and Young Adult(思春期と若年成人)を指します。

レモネードスタンド
 小児がんの支援のために
 レモネードを配って寄付を募る
 活動をブースエリアで行います。
 是非ご協力ください！

ブース出展団体一覧

※出展団体・レイアウトは、変更される場合があります。ご容赦ください。

- | | |
|--|---|
| 1 認定特定非営利活動法人がんサポートコミュニティ | 26 東京大学医学部附属病院 外見ケアグループ |
| 2 NPO 法人脳腫瘍ネットワーク | 27 リーズンホワイ株式会社 |
| 3 みんなでつなげる乳がん患者会 ASHARE | 28 ロコモ チャレンジ！推進協議会 |
| 4 ラボコープ・ジャパン合同会社 | 29 リボンズケア umi と仲間たち |
| 5 公益財団法人メイク・ア・ウィッシュ オブ ジャパン 8/17のみ出展 | 30 NPO 法人ふくりび 8/17のみ出展 |
| 6 神奈川骨髄移植を考える会 | 31 一般社団法人グループ・ネクサス・ジャパン 8/18のみ出展 |
| 7 株式会社 HP (エイチピ) | 32 がんフォト*がんストーリー |
| 8 メラノーマ患者会 OverTheRainbow | 33 精巣腫瘍患者友の会 (J- TAG) |
| 9 テルモ株式会社 | 34 NPO 法人腺友倶楽部 |
| 10 日本イーライリリー株式会社 | 35 PT PLUS |
| 11 ゲンゼ株式会社 | 36 胸腺腫・胸腺がん患者会 ふたつば |
| 12 NPO 法人患者スピーカーバンク 8/17のみ出展 | 37 肉腫 (サルコーマ) の会 たんぼぼ |
| 13 一般社団法人がん患者ケアレンツ 8/17のみ出展 | 38 公益財団法人日本対がん協会 リレー・フォー・ライフ・ジャパン |
| 14 腎がん患者と家族の会 そらまめの会 8/18のみ出展 | 39 公益財団法人日本対がん協会 がんサバイバー・クラブ |
| 15 NPO 法人キープ・ママ・スマイリング | 40 旭くん光のプロジェクト ×JCCG |
| 16 NPO 法人エンパワリング ブレストがん患者 /E-BeC 8/17のみ出展 | 41 株式会社 STSP (カマエイド) |
| 17 みんなのレモネードの会 8/18のみ出展 | 42 特定非営利活動法人 maggie' s tokyo |
| 18 コロプラスト株式会社 | 43 一般社団法人ピアリング |
| 19 TEAM ACC | 44 認定 NPO 法人健康と病いの語りディベックス・ジャパン 8/17のみ出展 |
| 20 頭頸部がん患者と家族の会 <Nicotto> | 45 認定 NPO 法人ジャパンハート |
| 21 若年性乳がんサポートコミュニティ Pink Ring | 46 認定 NPO 法人 希望の会 (胃がん患者家族会) |
| 22 NPO 法人 がんノート | 47 がん情報サイト (オンコロ) |
| 23 株式会社メディコン | 48 株式会社東京義髪整形 |
| 24 ドヤフェス実行委員会 | 49 男性乳がんの会 メンズ BC 8/17のみ出展 |
| 25 しあわせです？感謝グループ | 50 主治医に言うほどではないけどなんか、モヤモヤ~な方、集まりませんか？の会 8/17のみ出展 |
| | 51 BEC/CIN 同窓会ブース |

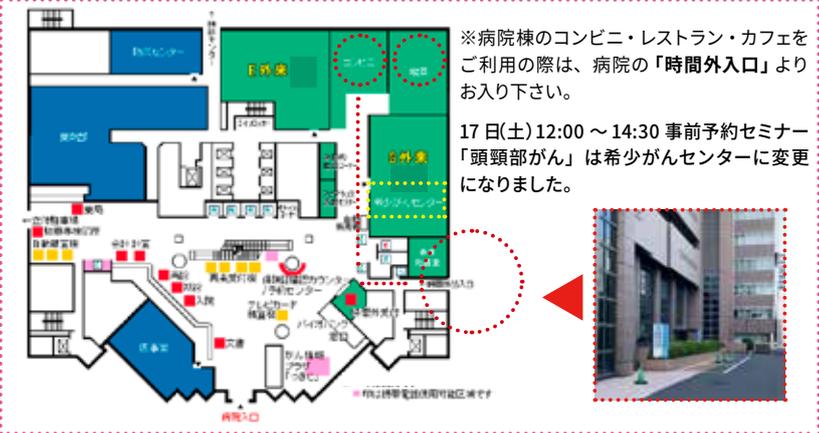


紛失物に関して～

紛失/発見された場合：最寄りのスタッフもしくは総合受付へお越しく下さい。
 会場外で紛失/発見された場合：会場外で紛失/発見された場合は、お近くの警察へご相談ください。
 ご協力の程、どうぞ宜しくお願い致します。

**来場の際は、熱中症対策として
こまめに水分補給をして下さい。**

お食事について
 会場内では飲み物以外禁止です。
 ご不便をおかけしますが、お近くのお食事処をご利用ください。



※病院棟のコンビニ・レストラン・カフェをご利用の際は、病院の「時間外入口」よりお入り下さい。

17日(土)12:00～14:30 事前予約セミナー「頭頸部がん」は希少がんセンターに変更になりました。

国立がん研究センター 中央病院内
 カフェテリア サンデー (病院 19 階)
 土曜日・日曜日・休診日：11時から18時

カフェ カフェ・ド・クリエ (病院 1 階)
 土曜日・日曜日・休診日：8時から19時

築地場外市場
http://www.tsukiji.or.jp/walk/map/pdf/access_map.pdf



※上記は、会場近辺をご案内しているものですので
 ご自身の判断でご利用をお願いいたします。



**寄付をしてくださった方への
景品抽選会開催!**
 景品協力：エーツーケア株式会社
 メディデータ・ソリューションズ株式会社

このイベントは、無償でご登壇くださった講師・司会の皆様、プログラム共催やブース出展、広告協賛等でご支援くださった企業・団体の皆様、ボランティア、皆様の寄付で成り立っています。また、引続きジャパンキャンサーフォーラム (JCF) 2020 実現のためにご寄付・ご支援をお願いいたします。



命を明日につなぐ。希望は世界中にある。
 課題と国境を越えて、人々の明日をひらく製薬会社、ヤンセンファーマ。

世界のすべてが、私たちの研究室。
 病と懸命に闘う患者さんのために、最高の科学と、独創的な知性、
 世界中の力を合わせ、新しい可能性を切り拓く。

すべては、私たちの解決策を待つ、ひとつの命のために。複雑な課題にこそ挑んでいく。
 新しい薬を創るだけでなく、それを最適な方法で提供する。

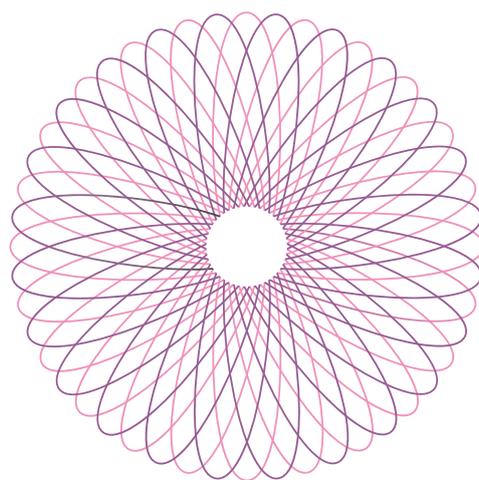
革新的な薬や治療法を、届ける。世界中に、私たちを待つ人がいる限り。

誰もが健やかに、いきいきと暮らす社会。
 そんな「当たり前」の願いのために、自ら変化し、努力を続けます。



ヤンセンファーマ株式会社
www.janssen.com/japan www.facebook.com/JanssenJapan/

がんを知ると、この国に笑顔が増える。



LAVENDER RING

がんになっても笑顔で暮らせる社会を作りたい。

LAVENDER RING はそんな思いから生まれました。

がんサバイバーのいきいきとした笑顔を撮影する
MAKEUP & PHOTOS WITH SMILESをはじめ、
様々な活動を行なっています。

がんへの理解の輪が広がり、連なり、やがてみんなががんの理解者になる。
みんなでみんなを支え合える日が、
一日も早く訪れますように。

JCF 会場内

MAKEUP & PHOTOS WITH SMILES 展

これまでに撮影した
がんサバイバーの写真を
展示しております。
web サイトでも
ご覧いただけます。



うれしかるた 展示 & 募集!

がんサバイバー当事者から、
どういう手助けがうれしかったのか伝え、
サポーターが踏み込めなかったところに、踏み込むきっかけをつくる
「うれしかるた」をサバイバーの皆様と一緒に制作しています。
職場の人や、学校の友達、家族からもらった
うれしい手助けの話を教えてください。



2019年11月2日(土)に、大阪で MAKEUP & PHOTOS WITH SMILES 開催予定!

詳細は LAVENDER RING HP または Facebook ページにてお知らせします。

LAVENDER RING



医療の進歩した現代社会においても
いまだ根本的な治療法が見つからない、
深刻な病と闘う方々があります。
不安を抱えた患者さんご家族の、
より良い明日を育むため、
私たちは挑戦し続けます。

私たちは、先進のバイオテクノロジーで
世界トップレベルの実績を有する
グローバル・バイオフーマ企業。

患者さんと共に病に立ち向かい、
これからも、より確かな、
いのちの未来を開いていきます。

革新的な医薬品で、
患者さんご家族の
希望をつくる。

ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社

www.bms.com/jp